

石 二 小 だ よ り

第 6 3 号 平成 2 9 年 2 月 1 6 日 (木) 発行 文責 : 鈴木

【電話】 0244-22-2724 【ホームページ】 http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成 2 8 年度重点目標「考えをつたえ合おう」

元気で長生きしてください

3年生は、総合的な学習の時間に「おじいさん、おばあさんに聞いてみよう」という学習をしています。その一環として、14日(火)に石神デイサービスセンターとグループホーム石神を訪問しました。グループホームには18人が入所、デイサービスセンターはこの日は24人が利用されており、子どもたちが準備していった折り紙やお手玉、トランプ、オセロ、将棋、剣玉などをして一緒に楽しみました。



子どもたちは、初めのうちはとまどっている様子でしたが、だんだん慣れてくると、利用されている方たちとふれあう時間を過ごすことができました。こちらの施設での最高齢者は98歳だそうです。目も耳もしっかりしている方が多く、子どもたちとの会話も弾みました。最後には、自作の俳句を書いたしおりをプレゼントしました。皆さん、いつまでもお元気で長生きしてください。

耳が不自由な人のために



同じく14日(火)には、手話サークル耳通口を通して佐藤さん、下山さん、大平さんにお越しいただき、4年生を対象に手話教室を開きました。最初に、耳が不自由な人は、電話での対応ができないのでFAXやメールを使うことや、最近のテレビ番組には字幕がでるようになったので分かりやすくなったことなどを教えていただきました。また、「ピリープ」の歌詞を手話で教わったり、五十音表を見ながら自分の名前や自己紹介ができるように練習したりしました。

耳が不自由な人は、外見からは分かりません。震災の時は、防災無線や広報車の避難のアナウンスが聞こえなかったのが、大変な思いをしたこともお話されました。4年生もこの活動を通して、手話がとても大切なものであることを実感できたのではないのでしょうか。